

香川県産
オリーブ葉
使用

オリーブ葉エキス



1. 未利用資源の活用

これまで不要なものとして処分、あるいは利用されていなかった葉を、資源として有効活用することでSDGsに貢献します。



2. 加圧熱水抽出により機能性向上

体内吸収率が低いとされる高分子の天然成分を低分子化することで、体内吸収率UPが見込めます。



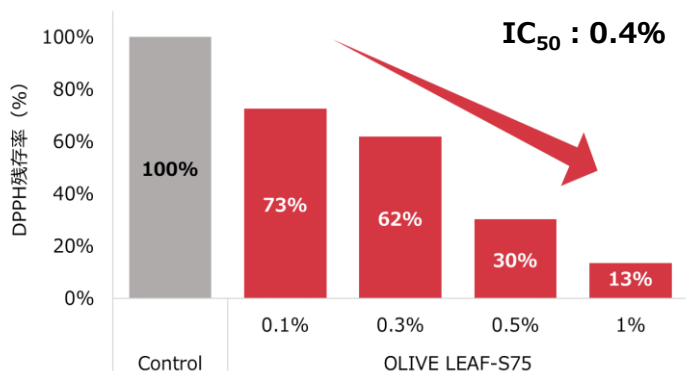
3. 有機溶媒・薬品不使用

加圧熱水抽出により、水のみで効率的に機能性成分を抽出。安心かつ安全にお使いいただけます。



オリーブ葉エキスの機能性評価データ

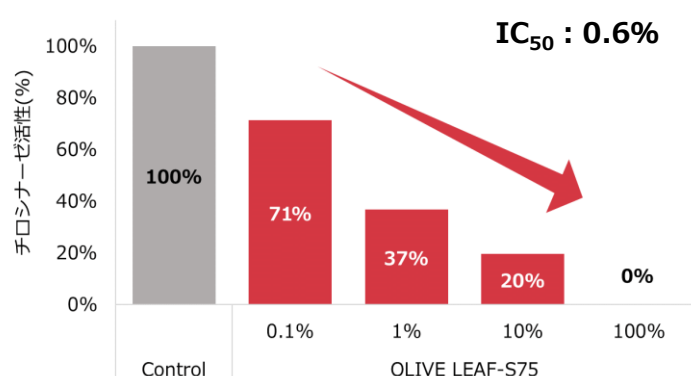
DPPHラジカル消去作用



DPPHラジカル消去作用試験 (当社にて実施)

DPPHが持つラジカルは、酸素と反応することで活性酸素が発生する。DPPHラジカルと被験品を反応させ、どのくらい活性酸素を消去できるかを評価する方法。Control(超純水)のDPPHラジカル残存率を100%とした時の被験品のDPPHラジカル残存率を算出。

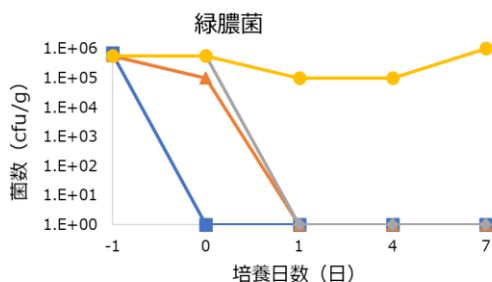
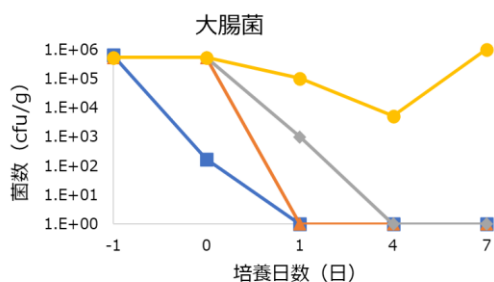
チロシナーゼ阻害活性作用



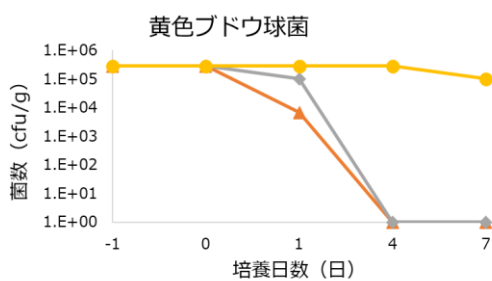
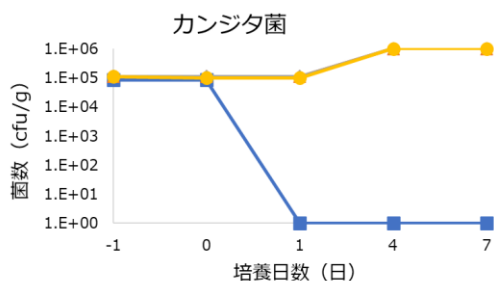
チロシナーゼ阻害活性試験 (当社にて実施)

メラニンを作る酵素であるチロシナーゼと被験品を反応させ、どのくらいメラニンの生成を抑制できるかを評価する方法。Control(超純水)のチロシナーゼ活性率を100%とした時の被験品のチロシナーゼ活性率を算出。チロシナーゼ活性率が低いほどチロシナーゼ阻害活性率が高い。

抗菌作用 (保存効力試験)



■ エクス100%
▲ エクス10%
◆ エクス5%
● エクス1%



保存効力試験 (第三者機関にて実施)

化粧品、医薬品などの防腐効果を確認する試験。各試験菌を培養して調整した試験菌液を、検体に一定量接種して7日間保存後、検体の生菌数を測定。保存期間での試験菌の減少・増加度合から保存効力を評価。

開 発 品

由来 : オリーブ葉
オリーブ葉原産地 : 香川県
INCI名 : Hydrolyzed Olive Leaf Extract

商品名	化粧品表示名称
OLIVE LEAF-S75	加水分解オリーブ葉エキス 100%
OLIVE LEAF-SB753	加水分解オリーブ葉エキス 70% BG (ブチレングリコール) 30%



安全性試験 : 皮膚一次刺激性試験 (パッチテスト)、ヒト皮膚感作性試験 (RIPT)、眼刺激性試験 (STE試験)、単回毒性試験

注 意 事 項

●特許出願中。●当製品を配合した消費者向け製品への表現については、健康増進法や薬機法の関連法規に従うようご注意ください。●これら技術情報については、関連法規制の規定等をふまえ、広告宣伝や販売等の目的に使用することはお避け下さい。なお、当資料は著作権法による保護を受けており、当社の許可なしに転載・複製することはお遠慮ください。

